はじめに

ここでは、『*Cisco Nexus 5000* シリーズ *NX-OS SAN* スイッチング コンフィギュレーション ガイド』の対象読者、構成、および表記法について説明します。 また、関連マニュアルの入手方法についても説明します。

- 対象読者，i ページ
- マニュアルの構成，i ページ
- 表記法，iii ページ
- 関連資料，iv ページ
- マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート，vii ページ

対象読者

このマニュアルは、Cisco NX-OS 5000 シリーズ スイッチと Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダの設定とメンテナンスを行う経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章	説明
新機能および変更された機能に関する情報	新しい Cisco NX-OS ソフトウェア リリースの新機能および変更された機能について説明します。
概要	このマニュアルで説明するすべての機能について概要を示します。

章	説明
ファイバ チャネル インターフェイスの設定	ファイバ チャネル インターフェイスのライセンス要件、設定情報、インターフェイス モード、およびインターフェイスの状態について説明します。
ドメイン パラメータの設定	ドメイン パラメータ、ドメイン ID、および FC ID の設定情報について説明します。
NPV の設定	N ポート バーチャライゼーションの概要、NPV インターフェイスの設定方法、および NPV を設定および確認するための注意事項と要件が含まれています。
VSAN トランキングの設定	TE ポートとトランキングの概念、VSAN トランキングの設定方法、およびトランキング プロトコルをイネーブルにする方法について説明します。
SAN ポート チャネルの設定	SAN ポート チャネルおよびロード バランシングの概念、SAN ポート チャネルの設定に関する詳細、SAN ポート チャネルでのポートの追加または削除について説明します。
VSAN の設定と管理	VSAN（仮想 SAN）の仕組み、デフォルト VSAN、分離された VSAN、VSAN ID、および属性について説明し、VSAN の作成、削除、および表示方法の詳細を示します。
ゾーンの設定と管理	各ゾーニングの概念を定義し、ゾーン セットおよびゾーン管理機能の設定に関する詳細を示します。
DDAS	Distributed Device Alias Services（デバイス エイリアス）を使用したファブリック全体でのデバイス エイリアス名の配布について説明します。
ファイバチャネル ルーティング サービスおよびプロトコルの設定	ファイバ チャネル ルーティング サービスおよびプロトコルの詳細情報と設定情報を示します。
FLOGI、ネーム サーバ、FDMI、および RSCN データベースの管理	ストレージ デバイスの管理および Registered State Change Notification（RSCN）データベースの表示に必要となる、ネーム サーバおよびファブリックのログインについて詳述します。
SCSI ターゲットの検出	SCSI LUN 検出機能の開始方法および表示方法について説明します。
拡張ファイバチャネル機能および概念	高度な設定機能（タイムアウト値、fctrace、Fabric Analyzer、WWN の設定、フラット FC ID、ループ モニタリング、およびスイッチの相互運用）について説明します。
FC-SP および DHCHAP の設定	DHCHAP プロトコルについて説明します。これは、SAN スイッチと他のデバイスの間で認証を提供する FC-SP プロトコルです。

章	説明
ポート セキュリティの設定	Cisco SAN スイッチのスイッチポートへの不正アクセスを防止するポート セキュリティ機能について詳細に説明します。
ファブリック バインディングの設定	VSAN のファブリック バインディング セキュリティ機能（特定のスイッチ間だけで ISL をイネーブルにする機能）について説明します。
FCS の設定	Fabric Configuration Server（FCS）機能の設定方法と表示方法について説明します。
ポート トラッキングの設定	ポート トラッキング機能について説明し、ポート トラッキングのイネーブル化とリンク対象ポートの設定に関する情報を提供します。

表記法

コマンドの説明には、次のような表記法が使用されます。

表記法	説明
bold	太字の文字は、表示どおりにユーザが入力するコマンドおよびキーワードです。
italic	イタリック体の文字は、ユーザが値を入力する引数です。
[x]	角カッコで囲まれているものは、省略可能な要素（キーワードまたは引数）です。
[x | y]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードや引数は、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
{x | y}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードや引数は、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x {y | z}]	角カッコまたは波カッコが入れ子になっている箇所は、任意または必須の要素内の任意または必須の選択肢であることを表します。 角カッコ内の波カッコと縦棒は、省略可能な要素内で選択すべき必須の要素を示しています。
`variable`	ユーザが値を入力する変数であることを表します。イタリック体が使用できない場合に使用されます。

表記法	説明
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

例では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
`screen フォント`	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の *screen* フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ（< >）で囲んで示しています。
[ ]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符（!）またはポンド記号（#）がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

（注） 「注釈」です。 役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。

注意 「要注意」の意味です。 機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

完全な Cisco NX-OS 5000 シリーズ マニュアル セットは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/tsd_products_support_series_home.html

リリース ノート

リリース ノートは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html

コンフィギュレーション ガイド

これらのマニュアルは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/products_installation_and_configuration_guides_list.html

このカテゴリのマニュアルは次のとおりです。

- 『*Adapter-FEX Configuration Guide*』
- 『*Cisco Fabric Manager Configuration Guide*』
- 『*Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Software Configuration Guide*』
- 『*Configuration Limits for Cisco NX-OS*』
- 『*FabricPath Configuration Guide*』
- 『*Fibre Channel over Ethernet Configuration Guide*』
- 『*Layer 2 Switching Configuration Guide*』
- 『*Multicast Routing Configuration Guide*』
- 『*Operations Guide*』
- 『*SAN Switching Configuration Guide*』
- 『*Quality of Service Configuration Guide*』
- 『*Security Configuration Guide*』
- 『*System Management Configuration Guide*』
- 『*Unicast Routing Configuration Guide*』

メンテナンスおよび操作ガイド

さまざまな機能に対応する『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Operations Guide』は、http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_maintenance_guides_list.html で入手できます。

インストレーション ガイドおよびアップグレード ガイド

これらのマニュアルは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_installation_guides_list.html

このカテゴリのマニュアルは次のとおりです。

- 『*FabricPath Command Reference*』
- 『*Software Upgrade and Downgrade Guides*』

- 『*Regulatory Compliance and Safety Information*』

ライセンス ガイド

『*License and Copyright Information for Cisco NX-OS Software*』は、http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/4_0/nx-os/license_agreement/nx-ossw_lisns.html で入手できます。

コマンド リファレンス

これらのマニュアルは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_command_reference_list.html

このカテゴリのマニュアルは次のとおりです。

- 『*Command Reference Master Index*』
- 『*Fabric Extender Command Reference*』
- 『*FabricPath Command Reference*』
- 『*Fibre Channel Command Reference*』
- 『*Fundamentals Command Reference*』
- 『*Layer 2 Interfaces Command Reference*』
- 『*Multicast Routing Command Reference*』
- 『*QoS Command Reference*』
- 『*Security Command Reference*』
- 『*System Management Command Reference*』
- 『*TrustSec Command Reference*』
- 『*Unicast Routing Command Reference*』
- 『*vPC Command Reference*』

テクニカル リファレンス

『*Cisco Nexus 5000 and Cisco Nexus 2000 MIBs Reference*』は、http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/nexus5000/sw/mib/reference/NX5000_MIBRef.html で入手できます。

エラー メッセージおよびシステム メッセージ

『*Nexus 5000 Series NX-OS System Message Reference*』は、http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/nexus5000/sw/system_messages/reference/sl_nxos_book.html で入手できます。

トラブルシューティング ガイド

『*Cisco Nexus 5000 Series Troubleshooting Guide*』は、http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/nexus5000/sw/troubleshooting/guide/N5K_Troubleshooting_Guide.html で入手できます。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。 RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。